

「高度 I C T 人材育成に関する研究会」開催要綱

1 背景・目的

ICT国際競争力懇談会「最終とりまとめ」を受けた「ICT国際競争力強化プログラム」において、「…拠点大学院構想を支援するとともに、…ナショナルセンター的機能を有する高度ICT人材育成機関の在り方などを含む抜本的な高度ICT人材育成策」を検討することとされている。これを踏まえて、我が国における高度ICT人材の育成の現状について検証し、国際競争力を強化するために求められる高度ICT人材育成機関・機能の在り方などを含む抜本的な高度ICT人材育成策について検討する。

2 名称

本会の名称は「高度ICT人材育成に関する研究会」と称する。

3 検討事項

- (1) 我が国において求められる高度ICT人材像について
- (2) 高度ICT人材育成に必要な育成プログラムについて
- (3) 高度ICT人材育成を促進するためのナショナルセンター的機能を有する人材育成機関・機能の在り方
- (4) 高度ICT人材育成にあたっての産学官の役割と連携推進
- (5) グローバルな観点からの高度ICT人材育成(海外高度ICT人材育成機関との連携等)
- (6) 産業界における高度ICT人材育成環境の在り方
- (7) その他

4 構成・運営

- (1) 本会は、政策統括官(情報通信担当)の研究会として開催する。
- (2) 本会の構成員は、別紙のとおりとする。
- (3) 本会には、座長及び座長代理を置く。
- (4) 座長は、構成員の互選により定め、座長代理は座長が指名する。
- (5) 座長は、本会を招集し、主宰する。
- (6) 座長代理は、座長を補佐し、座長不在の時には、座長に代わって本会を招集し、主宰する。
- (7) 座長は、必要に応じ、外部の関係者の出席を求め意見を聞くことができる。
- (8) 座長は、上記の他、本会の運営に必要な事項を定める。

5 庶務

本会の庶務は、情報通信政策局情報通信利用促進課、総合政策課及び技術政策課が行う。

5 開催期間

平成19年9月19日(水)に第1回会合を開催し、平成20年3月頃目途に取りまとめを行う予定。

「高度ICT人材育成に関する研究会」構成員

(敬称略、五十音順)

いしじま しんたろう

石島 辰太郎 産業技術大学院大学学長

おおにし ひろぢ

大西 弘致 トヨタ自動車株式会社常務役員

おおば ぜんじろう

大場 善次郎 東京大学特任教授

かけひ かつひこ

笥 捷彦 早稲田大学理工学術院教授

きたがわ ひろゆき

北川 博之 筑波大学大学院システム情報工学研究科教授

さいとう きよし

斎藤 潔 富士通株式会社F U J I T S Uユニバーシティ本部長

さくま いちろう

佐久間 一郎 東京大学大学院工学系研究科教授

しげき あきのぶ

重木 昭信 株式会社N T Tデータ代表取締役副社長執行役員

だいいりき おさむ

大力 修 新日鉄ソリューションズ株式会社常務取締役

なかじま じゅんぞう

中島 純三 株式会社日立製作所執行役常務

はらさわ りゅうさぶろう

原沢 隆三郎 株式会社三菱東京U F J銀行事務・システム部門長/常務取締役

むらおか よういち

村岡 洋一 早稲田大学理工学術院教授

(オブザーバー)

内閣官房 I T 担当室、文部科学省高等教育局専門教育課、経済産業省商務情報政策局情報処

理振興課、日本経済団体連合会事務局